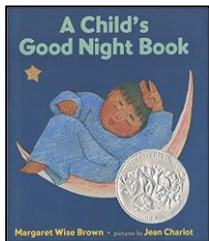


★文字が少ない絵本です。言葉の響きやリズムを感じてください。



A child's good night book

(おやすみなさいのほん)

Brown, Margaret Wise

Charlot, Jean

Harper & Row 1985

(資料 ID: 1200919994)

おやすみ前に読みたい一冊。すやすやと眠る動物たちの絵は、見ていだけで穏やかな気持ちになります。

Brown bear, brown bear,

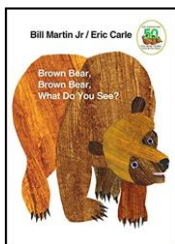
what do you see?

(くまさんくまさんなにみてるの?)

Martin, Bill

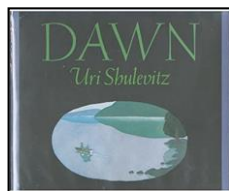
Carle, Eric

Hamish Hamilton 1984



(資料 ID: 1200906501)

"what do you see?"の繰り返し楽しい一冊。簡単な文で書かれているので、親子で口ずさみながら楽しめます。



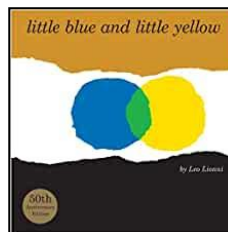
(資料 ID: 1200833030)

Dawn(よあけ)

Shulevitz, Uri

Farrar, Straus and Giroux 1974

ある静かな湖の、夜中から夜明けまでの様子を描いた一冊。絵本の雰囲気や、英語の音の響きを感じながら、読んでみてください。



Little blue and little yellow

(あおくときいろちゃん)

Lionni, Leo

Hodder and Stoughton 1987

(資料 ID: 1200833577)

お友達のあおくときいろちゃん。でもぎゅっとハグをしたら、緑色になっちゃって…。絵が多く、文も少なめなので、読み聞かせにおすすめです。

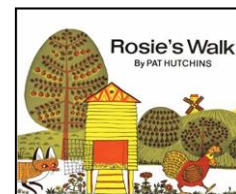
Rosie's walk

(ロージーのおさんぽ)

Hutchins, Pat

Puffin in association with Bodley

Head 1983



(資料 ID: 1200630153)

めんどりのロージーと、それを狙うキツネの、ゆかいな追いかっこを描いた一冊。文はとても少なく、絵だけでも楽しむことができます。



(資料 ID: 1200918629)

Today is Monday

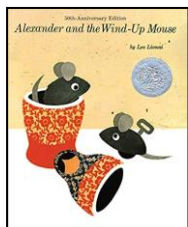
(月ようびはなにたべる?)

Carle, Eric

Philomel Books 1993

月曜日はさやいんげん、火曜日はスパゲッティ、水曜日はスープ。歌のようなりズミカルな文と、カラフルな動物たちの絵が楽しい一冊。

★日本語にも訳されている定番絵本です。絵を通して物語を楽しんでください。



Alexander and the wind up mouse
(アレクサンダとぜんまいねずみ)

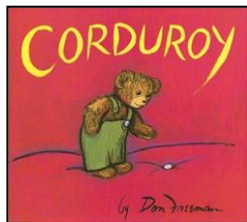
Lionni, Leo
Pantheon 1969

(資料 ID:1200919958)

ねずみのアレクサンダと、ぜんまいねずみのウィリー。ある日、二匹は出会い、友達になりますが…。コルデコット賞受賞作。

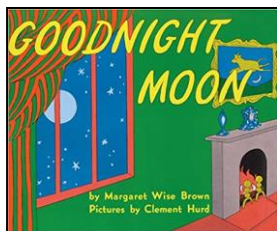
Corduroy
(くまのコールテンくん)

Freeman, Don
Viking Press 1968



(資料 ID:1200833334)

くまのぬいぐるみ Corduroy の、冒険と友情の物語。ドン・フリーマンの鮮やかな絵と、Corduroy のくるくる変わる表情がかわいらしい一冊。

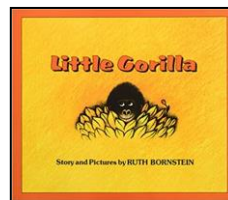


Goodnight moon
(おやすみなさい おつきさま)

Brown, Margaret Wise
Hurd, Clement
Heinemann 1947

(資料 ID:1200829037)

“Goodnight room, Goodnight moon”こうさが、部屋の中の物にひとつずつおやすみなさいを言っていきます。韻を踏んだ英文が耳に心地よい一冊。



Little gorilla
(ちびゴリラのちびちび)

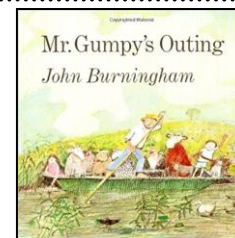
Ruth Bornstein
Clarion Books 1976

(資料 ID:1201004057)

家族だけでなく、ジャングルの動物たちみんなから愛される little gorilla の心温まるおはなしです。読み聞かせにおすすめの一冊。

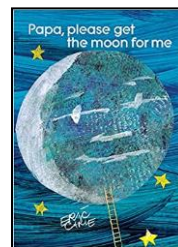
Mr Gumpy's outing
(ガンピーさんのふなあそび)

Burningham, John
Cape 1970



(資料 ID:1200690035)

ガンピーさんが小舟で出かけると、「乗せてください」と動物たちが次々にやってきて…。ケイト・グリーンナウェイ賞受賞作。



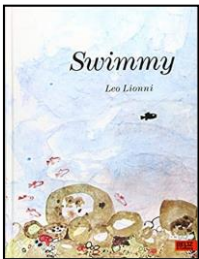
Papa, please get the moon for me

(パパ、お月さまとって!)
Carle, Eric

Hodder and Stoughton 1987

(資料 ID:1200833620)

“Papa, please get the moon for me!” 娘に頼まれたお父さんは、長いはしごをもって、お月さまをとりに行きます。縦や横に広がるページが楽しい、しかけ絵本。

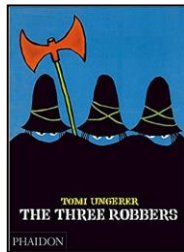


Swimmy
(スイミー)

Lionni, Leo
Pantheon 1968

(資料 ID: 1200822804)

なかまたちが食べられてしまい、一匹残ったスイミー。大きい魚に食べられないために、スイミーは考えます。コルデコット賞受賞作。



The three robbers
(すてきな三人ぐみ)

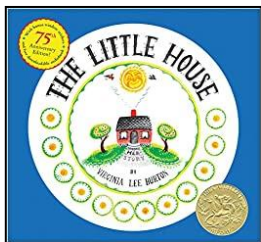
Ungerer, Tomi
Atheneum 1987

(資料 ID: 1200833100)

馬車をおそって、宝を奪っていた泥棒3人組は、ある日、一人の女の子ティファニーちゃんに出会います。独創的な絵には大人も惹き込まれます。

The little house
(ちいさいおうち)

Burton, Virginia Lee
Houghton Mifflin Co 1988

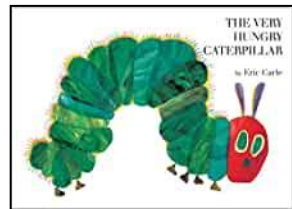


(資料 ID: 1200688592)

静かな田舎に、ちいさいおうちがありました。しだいに道ができ、ビルができ、周りの様子はどんどん変わっていきました。コルデコット賞受賞作。

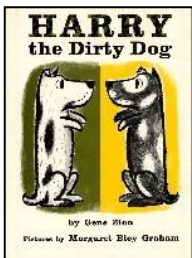
The very hungry caterpillar
(はらぺこあおむし)

Eric Carle
Hamilton 2000



(資料 ID: 1201031770)

はらぺこあおむしは、食べても食べてもまだはらぺこ。色鮮やかな絵としかけで、小さい子でも楽しめます。

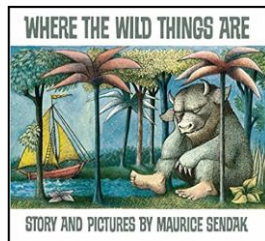


Harry the dirty dog
(どろんこハリー)

Zion, Gene
Graham, Margaret Bloy
Puffin in association with
The Bodley Head 1984

(資料 ID: 1200630888)

おふろが大嫌いなハリーは、黒いぶちのある白い犬です。でも遊んでいたら、どろだらけになってしまい…。元気いっぱいなハリーの楽しいお話。



Where the wild things are
(かいじゅうたちのいるところ)

Sendak, Maurice
Bodley Head 1968

(資料 ID: 1200829841)

いたずらっこのマックスは、大あばれて寝室に入れられてしまいました。すると、寝室がいつのまにか森になり…。コルデコット賞受賞作。